

三浦外洋セーリングクラブ理事会議事録

開催日： 2017年9月16日(土) 15:05~16:25

場 所： 小網代ヨットクラブ クラブハウス2階

出席者：理 事：飯島、大谷、尾山、黒岩、児玉、新通、関根、平松、星野、小川、
オブザーバー：北川

欠席者：理 事：伊藤、北村、庄野、外山、丹羽、三輪、才藤、
監 事：藤田、望月

尾山会長が議長となり、議事録作成人に北川、同署名人に飯島理事を指名して、下記議案につき審議した。

1. タモリCUP協力依頼等判断基準等について(会長)

外洋三崎、外洋湘南と検討した結果、今年は主催者保険に加入することを条件に協力することとした。MOSCは実際の協力体制を持っていないため、来年からは協力を断ることとした。

2. 安全委員会特別予算の件(討議)

議長から、2017年5月開催の定例総会において承認された特別予算枠は使い切ることなど考えずに、三浦会員の為になる催しを考えたい。

星野理事から、落水訓練時のライジャケガス代の補助などが考えられるが、艇への補助ではなくてMOSC会員であるメリットを考えたい。白石康次郎氏の安全講演などはどうだろうか。

新通理事から、MOSC主催、日本海洋アカデミー協力で白石康次郎氏などの講演を開催することができるかと提案。

議長から、ライフラフト訓練の後の整備費用を補助してはどうか。

などの討議があり、星野安全委員長に提案事項をまとめていただき、理事会メールなどで実現に向けて協議することとなった。

3. みさきヨット仮決算(事務局長)

関根理事から加入状況、発行状況、収入、支出、推移などの報告があった。

無線局免許の更新時にみさきヨットに手続きすることなく71,74chが免許されてしまう問題について総務省と協議の結果、把握できるようになった。

決算は9/30の全国外洋加盟団体長会議のタイミングで外洋湘南、外洋三崎に報告される。

4. 次期執行部に関して(会長)

議長から、次期執行部の人選をそろそろはじめていきたいとの説明があった。

大谷理事より、当クラブの発足時の話として、シーボニア、小網代、佐島の各フリートから会長職を交代で出すという話があったがここのところ、シーボニア、小網代の交代人事になっている。佐島から会長職が出て問題ないのではないかとの意見があった。

次回理事会において再度討議することとなった。

5. 協賛レース報告

- ・石廊崎レース、トランスサガミヨットレース(共同主催)

新通理事から大会結果報告書が報告された。

飯島理事から、石廊崎レースはコース短縮、全25艇、リタイア2艇。トランスサガミヨットレースは全31艇。波、風のお陰で全艇が時間差1時間以内、明るいうちでのフィニッシュとなっ

たと報告された。

・相模湾オープン(協力)

関根理事から相模湾オープンヨットレースの報告があった。

相模湾オープンに69艇、KFRのみのエントリーを含めて73艇の参加があり、無事に終了した。この地域では初島ダブルハンドについて大きな大会。

普段レースに出ない方も楽しめるように運営しています。

6. Japan Cup 報告(平松理事)

平松理事と関根理事からレース実況風の報告があった。

次回開催は東海での予定だが、それ以降はJSAFワーキンググループで東海に固定しようか、ショートコースはやめようか、お盆時期の固定を外そうか、など色々検討しているところであると報告された。

海に出て見学していてとても楽しい。みんなが見られないのが残念。もっと陸に近いところなどでやってほしい。ホームページに動画などは掲載できないのか、などの希望、意見が平松理事に対して出された。

7. 今後の主催、協賛レースに関して(若大将CUP、小網代CUP、YOKOYAMA-CUP)

飯島理事から、9/23ヨコヤマカップ、10/8若大将カップについて、共同主催の承諾をしている旨が報告された。

8. ファストネットレース報告(児玉理事)

児玉理事から、動画・静止画を使用してファストネットレース参戦の報告があった。

9. その他

(関根理事)・全国外洋系代表者会議、全国外洋系事務局長会議が9/30, 10/1に鹿児島県霧島で行われるが、全国会議は毎年1月にも渋谷で行われる。年2回の全国会議が妥当かどうか、開催時期、開催場所に関しても疑問がある。本年の会議で提案する事について、MOSCとしての意見として発言して良いのでは無いかと他理事より発言があった。

・中間決算報告書が出され、大谷理事から質問があり、関根理事から説明があった。

(黒岩理事)・自艇はシーボニアマリーナとの国際VHF通信のために小安協に加入して77chを免許されているが、JSAF海岸局に加入すれば77chも免許されるのか？それとも小安協に加入すれば71, 74chも免許されるのか？他の艇はどうしているのか？との質問があった。

新通理事から、77chは呼び出しチャンネルだから加入の必要はないとの意見。

黒岩理事から、小安協に加入しなければ77chは免許されないとの意見。

児玉理事から、総務省に問い合わせ、必要なら77chも扱えるようにしようという意見。

関根理事から、ひとまず黒岩理事の局免許コピーを提出いただくよう依頼。

[注釈]小安協の海岸局は86ch。77chは小型船舶同士や海岸局の呼び出しチャンネル。

(議長)・2018年2月に外洋専門委員会が開催される。各委員長は参加ののち会員へのアップデートをお願いします。

・JSAFへの功労賞等の推薦の件、児玉理事が最も相応しいと打診したが本人に固辞され断念した旨、また、引き続きMOSCから表彰対象者を出すべく次期執行部への申し送り事項とする旨報告があった。

- (平松理事)・JSAF理事に女性枠3名が新設された。
- ・JSAF特別加盟団体に日本カイトボード協会が加盟になった。
 - ・岸記念体育会館が2019年夏完成予定の新しいビルに建て替え、JSAFも移転する予定である。
 - ・セーリングワールドカップが10/15～22、蒲郡・日本で初めて開催される。
 - ・来年理事改選となるが、立候補される予定であり、協力をお願いしたいとの事であった。

以上で本日の議事をすべて終了し、16時25分閉会した。

以 上

2017年 9月 日

議事録署名人